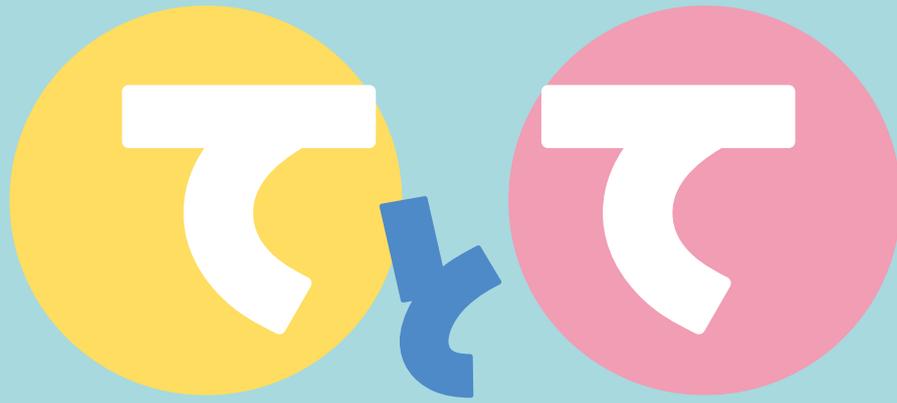


ひょうごの子育てを応援する



vol.22
2024-①

公益社団法人 兵庫県保育協会



©写真提供：洲本市 / 認定こども園おおの

感染症への対応について

新型コロナウイルスの流行時には減っていた子どもたちの感染症が、最近、増えてきています。保育所(園)・認定こども園での感染対策として何が大切なのか、この機会に考えてみましょう。

01 感染症の要因と予防について

ウイルスや細菌などの小さな病原体が人の体内に侵入し、症状が現れた状態を「感染症」といいます。

感染症が発症するには、次の3つの要因があります。

- ① 病原体を出している**感染源**がある。
- ② 病原体が人に侵入する**感染経路**がある。
- ③ 病原体に出会うと発症する、抵抗力の弱い状態にある。そんな状態にある人を**感受性者**といいます。

感染症の予防についても、3つの要因を防ぐことが大切です。

- ① 病原体のいる**感染源**を取り除く (例:手洗い、消毒)
- ② 病原体が入ってくる**感染経路**を断つ (例:マスク)
- ③ 抵抗力を強くして、**感受性**を下げる (例:予防接種)

「保育所における感染症対策ガイドライン」が、2023年10月に一部修正されました。最新版は[こども家庭庁](#)のサイトからダウンロードできます。ガイドラインの別添1(p42～)として、具体的な感染症と主な対策が掲載されています。とくに注意すべき感染症について、感染源や感染経路、病気の症状や潜伏期間、予防方法などを理解しておくことは非常に大切です。また、別添4(P82～)に医師の意見書や保護者の登園届の参考様式も掲載されています。主要な感染症の感染しやすい期間と登園の目安が出ていますので、ご参照ください。

保育所における
感染症対策ガイドラインの
ダウンロードはこちらから ▶



02 手洗いで感染源をやっつけよう

感染源となる病原体の多くは、まず、私たちの手に付着します。その手で鼻や口に触れると、その病原体が体内に侵入し、感染症となります。病原体のついた手で触れたところを他の人が触ることで、感染症は広がっていきます。私たち

の手はじつに様々な感染症を運んでいるのです。**手洗い**は日々の生活の中でできる、きわめて有効な予防対策です。手洗いによって病原体がどれだけ減るか、手洗いをするタイミングを**図1**に示しました。

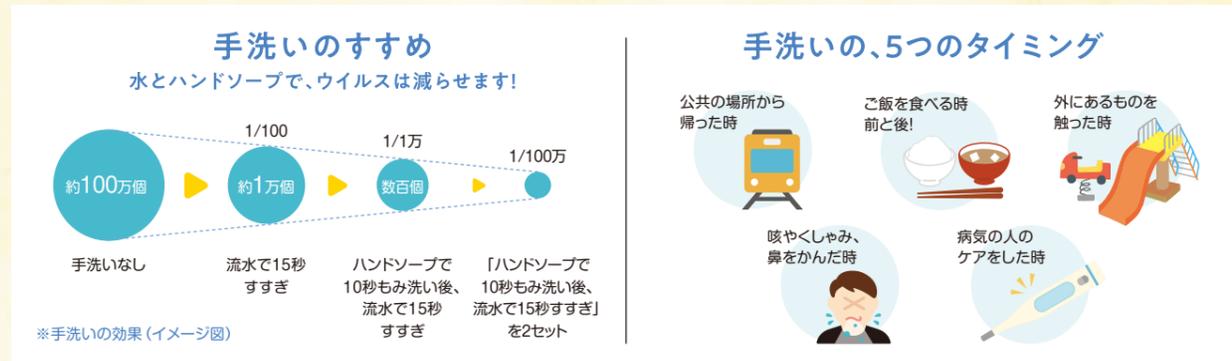


図1 出典:厚労省 新型コロナウイルス感染症の予防 啓発資料を基に作成

子どもの年齢に応じて、手洗いの介助を行い、適切な手洗いの方法を指導しましょう。手拭きタオルの共用はしないで、使い捨てのペーパータオルにするのが理想的です。おむつ交換の手順や行う場所も職員間で統一しましょう。

ノロウイルスやロタウイルスによる感染性胃腸炎が流行している際には、嘔吐物や下痢便が付着している場所に消毒を行います。アルコールは有効ではありません。塩素系消毒薬(例:次亜塩素酸ナトリウム)を使いましょう。

03 マスクの効果は?

新型の感染症が流行するとマスクをつける・つけないはよく論争になります。インフルエンザ、RSウイルスなど、多くの呼吸器感染症や風邪では、感染している人が咳やくしゃみ、会話をした際の飛沫によって感染します。**マスクの着用**で、ある程度は感染経路を遮断できますが、子どもたちは適切にマスクを着用できていないことも多いです。2歳未満には窒息や熱中症のリスクが高まるため、奨められていません。2歳以上でも午睡時、屋外での活動時、正確な着用が難しい場合は外すようにしましょう。鼻水や唾液の

ついた不潔なマスクはむしろ感染源になってしまうこともあります。新型コロナウイルスは、飛沫感染、接触感染のほか、エアロゾルと呼ばれる小さな水分を含んだ状態のウイルスを吸入することによっても感染します。エアロゾルは空気中に長く留まるので、流行時には室内を適切に換気して、三密を避けるようにしましょう。



04 予防接種で抵抗力をつけよう

たとえウイルスが体内に侵入してきても、そのウイルスに対する抵抗力があれば発症はしません。**ワクチンで防げる病気はワクチンで防ぐ**というのが、感染症の最も効果的な予防方法です。水痘(みずぼうそう)や麻疹(はしか)のように、その病児と一緒に部屋に居るだけで感染(空気感染)してしまう病気もあります。クラスに予防接種を受けていない子がいるかどうか、入園時には必ず子どもたちの予防接種歴や罹患歴をチェックして、感受性者を把握しておきま

しょう。定期予防接種を受けていない子の保護者へ予防接種の勧奨をすることも大切です。職員の入職時にも、健康状態の確認に加えて、予防接種歴を確認します。短期間の保育実習生の場合も同様です。職員が麻疹、風疹、水痘に罹ったことがなく、予防接種の記録が1歳以上で2回接種していない場合には、子どもと職員自身の双方を守る観点から、接種をお願いしましょう。

PROFILE

野間こどもクリニック 院長
のま おおじ
野間 大路



2000年に兵庫県姫路市で小児科開業、近隣の園医や嘱託医、学校医に従事。小児科専門医、「子どもの心」相談医。自閉症の療育に関心があり、発達支援の事業所も運営している。現在、兵庫県小児科医会副会長、兵庫県医師会乳幼児保健委員、兵庫県小児保健協合理事、日本小児科学会評議員を務めている。



トライやる・ウィーク

中学生の保育体験

兵庫県内の中学生を対象に、職場体験・福祉体験・勤労生産活動など、地域でさまざまな体験活動をするトライやる・ウィーク。保育所(園)・認定こども園に興味を持って体験に来てくれた中学生の様子をレポートします。



“楽しく活動
する中からの成長”

丹波市 / 認定こども園ミライズそら
(柏原中学校から5名を受け入れ)

園長先生からのメッセージ

柏原中学校から5名の生徒を受け入れました。初日に伝わってきたのは、“緊張や不安”と、「目的意識を持つことは中学生にとって難しいのかな?」という印象でした。しかし、活動期間後半には、様々な成長を感じ取り、大変頼もしく嬉しく思いました。園児たちにとっても、お兄さん、お姉さんとの時間はとても楽しいものだったようです。



おにいちゃん
どうぞ



だっこ
うれしいな

体験した生徒からの感想

園の近くを通った時、楽しく過ごしている子どもたちを見て「自分も子どもを笑顔にできるような人になりたい」と思い、ここを選びました。トライやる・ウィークを通して「子どもに合わせた対応をする」「周りを見て行動する」「笑顔で接する」などを学ぶことができました。将来、保育士になった時には今回の経験を活かしたいです。

体験した生徒からの感想

卒園した園で「体験したい!」と思い選びました。分からないことが多くあり、緊張して乗り切れるか不安でした。絵本を読んだり、着替えや食事のサポート、ハンドベルの披露など体験したりしました。今までは、分からないことがあっても恥ずかしくて、聞けないことがありましたが、今回の体験で勇気がつきました。有意義な5日間を過ごして、保育士になりたい!と思いました。



つぎ、
なにつくる?

“懐かしいなあ～
今もワクワクする!”

尼崎市 / いまふくゆうゆうこども園
(小田中学校から5名を受け入れ)



かき氷、
どれにする?

園長先生からのメッセージ

毎年、トライやるウィークを楽しみにしています。今年も、小田中学の5名を迎え、卒園生との再会もあり当時の頃を振り返りながら一段と成長した姿を見ることができました。保育の継承性を実感しています。子どもたちにとっても、職員にとっても、とても貴重な時間でした。

“元気いっぱいトライやる”

洲本市 / なのはなこども園
(青雲中学校から8名を受け入れ)



ドキドキするなあ…

体験した生徒からの感想

保育士という仕事の大変さや楽しさを学ぶことができました。子どもたちを笑顔にしようとたくさん工夫をされている先生方がすごいなと思いました。

たくさんの子が「お兄ちゃん遊ぼう!」と言ってくれたのが、すごく嬉しかったです。子どもたちのお世話をするのは難しかったけれど、楽しく子どもに癒される時間を過ごすことができ、将来のことはまだ決まっていますが、保育士さんもいいなと思いました。



なにが
できるかな～?

園長先生からのメッセージ

青雲中学校から8名の生徒が来てくれました。優しく声をかけてくれて、力いっぱい一緒に遊んでくれる中学生に園児たちも大喜び!毎朝「早くお兄ちゃんたち来ないかな」と待ちわびていました。園児たちにとっても普段かかわることのない中学生といっぱい遊んでもらった特別な一週間になったと思います。



「ほいくーる」は保育のお仕事への
就職・再就職を支援しています!

保育の職場で働きたい方と人材を求める保育所(園)・認定こども園をおつなぎする職業紹介事業を無料で実施しています。

お気軽に
ご相談ください。

HPIは
こちらから



Instagramは
こちらから



保育者レポート

笑顔 み～つけたっ!

保育所(園)・認定こども園での
子どもたちの様子を
紹介します。

おいも み～つけた!!

毎年、4・5歳が参加する「おいもほり」。
おいもほりに参加する前から、「どんな方法でほってみようかな?」
とワクワクした表情を見せてくれていました。畑には、おいもの他にも
たくさんの虫たちが遊びに来ている…ということで、そちらにも興
味津々の子どもたちでしたよ!

みてみてー!これを
ひっぱるのかな?



伊丹市/長尾保育所

み～つけた!

一人遊びから徐々に友だちと一緒に遊ぶ姿が見られるよう
なってきました。友だちと一緒に嬉しくて、楽しくて、たくさん関
わりが見られます!「あれっ、○○ちゃんがないよ?」そこから始
まったかくれんぼ。
「み～つけた!」大好きな友
だちに見つけてもらってこ
の笑顔♡

ばあ!



宍粟市/宍粟わかば

ボールでスタンプ楽しいな!

ボールを使って大きな紙に色遊びをしました。色の名前が分かる
ようになってきた子どもたちは色の名前を言いながら、たくさんスタ
ンプを押しました。キューッと押したら大きな丸。ちょっとだけ押した
ら小さな丸。「おっきな丸できたー!」「違う色もしたい。交換しよう」
と友だちと一緒に楽しんでスタンプする子どもたちの笑顔が輝いて
いました。

キューッと
押して~



市川町/屋形こども園

葉っぱおばけだよ~!

赤い葉っぱや黄色い葉っぱ~深まる秋を感じながら、毎日、元気に
遊んでいます。自然の中で遊んでいると、たくさんの気付きや発見が
あります。今日は、みんなで見つけた葉っぱを使って「葉っぱおばけ」
に変身!「おばけだぞ~」「びっくりした?」と会話も弾みます。これから
も自然の中で季節の移り変わりをしながら遊んでいきたいと思
います。

おばけだぞ~



三田市/三田虹の子保育園

「ムキムキ隊」におまかせ!

「食べるの大好き!」な子どもたちは、毎日の給食が一番の楽しみ!
ムキムキ隊(年長児)は、園に届いたみんなの給食の野菜の皮をむい
たり、時には包丁のお手伝いも
する小さなお母さん!「小さい
子たちの口は小さいもんな~」
と言いながら、大きさを考えて
切ります。

「おいしいな~れ」のおまじ
ないの言葉と共に、わくわく笑
顔がこぼれます!



高砂市/みどり丘こども園

皮むきは
まかせて!

トンボのめがねは、何色めがね?

「とんぼのめがね」の歌を楽しんで歌っていた子どもたち。自分
のトンボを作り、園庭を飛ばせて遊びました。透明なトンボの眼
に空や草花、遊具を映して楽しむ子どもたち。トンボがとまると
「見てー!○○色になった」「空にしたら、水色めがね!」と友だちや
保育者に知らせています。色々な遊具にトンボを当て、色の変化
に夢中になってい
ました。

ピカピカめがねに
なったよ!



豊岡市/西保育園

宝物、み～つけた!!

子どもたちが大好きな水あそび!!お天気が良いと「今日はプールあ
る!」「早く入りたい!」と楽しみで仕方ありません。「顔がつけられ
るようになったよ!」「もくれるようになったよ」と、日に日に子ども
たちの表情は自信に満ちていきました。この夏も水あそびを思いっきり
楽しみました。

先生みて!
貝がらみ～つけた



香美町/みなと保育園

太鼓ってたのしいなあ

運動会で「一番みてほしい!」と言うほど大好きな太鼓演奏。1人の
子が「太鼓する」とやり始めると、「私も一緒にする~」と、自然に子
どもたちだけで練習する姿が見られ、音がそろって満面の笑顔で「で
きた~」と教えてくれます。

繰り返し練習する中で、出来る
ようになる嬉しさ、力を合わせ
る楽しさに気付き成長し続け
る子どもたちです。



できた~

加古川市/認定こども園 ゆき保育園

楽しかったよ!うんどうかい!

バルーン、組体操にリレーなど新たな挑戦に目を輝かせて取り組
んだ子どもたち。経験を通し、様々な気持ちが芽生える度に話し
合ったり励まし合ったり。笑顔で本番に臨む姿は自信にあふれ、心
の成長を感じました。親子競技もお楽しみの一つ。お父さんの分の
帽子も手作りして走りました!子どもはもちろん、お父さんの笑顔も
弾けた一日となりました♪

マリオチームに
まけないぞー!



明石市/保育所型認定こども園ステラート保育園

ハロウィンクッキーをつくったよ!

10月31日はこども園でもハロウィンで盛り上がり、4・5歳児が
クッキーづくりに挑戦しました。生地をこねこねしたら平らに伸ば
して、さあいよいよ型抜きです。「ほら、うまくできたよ」「これや
いたらどうなるのかな?」など、友だちと思いを伝え合いながら、
楽しくクッキーづくりに取り組む姿がありました。自分たちで作
ったクッキーの味は格別だったようです。

かためさ
おもしろいね!



丹波市/認定こども園みつみ

一緒に、引っ張ってみよう♪

自分たちで植えたサツマイモ。今年の夏は特別暑かったので、み
んなで心配しながらお世話をしました。そのおかげで、秋にはどっさり
のサツマイモが掘れて大興奮!残った芋づるでは、電車ごっこやファ
ッションショー、綱引き遊びが始まりました。秋の味覚は美味しいだけ
ではなく、子どもたちからとんとん遊びが広がる楽しさもいっぱい話
まっています。

芋づる、
オーエス!



洲本市/中川原保育所

子どもたちに人気のメニュー

（シャキシャキおいしい） ごぼうサラダ



野菜をぱくぱく！

■材料(4人分)

ごぼう…1/3本
キャベツ…1/6個
きゅうり…1本
人参…1/4本

調味料

ごま…大さじ1
しょうゆ…小さじ1
マヨネーズ…大さじ2
塩…少々
砂糖…小さじ1/2

■作り方

- ①ごぼうは皮をこそげ落としてさがきにし、水にさっとつけてアクを抜く。
- ②①をやわらかくなるまで、ゆでる。
- ③キャベツ、人参は千切りにして、さっと湯がく。きゅうりは、千切りにして、塩もみしておく。
- ④調味料を混ぜて②③を和える。

◎提供: たつの市 / 西栗栖こども園

（旨味たっぷり） 豆腐と昆布のかわり揚げ



■材料(4人分※1人2個)

木綿豆腐…1/2丁
小麦粉…大さじ2
玉ねぎ…1/4個
カニかまぼこ…4本
きざみ昆布…2g
枝豆(むいたもの)…30g
うすら卵…8個
揚げ油…適量

調味料

しょうゆ…小さじ1
ごま油…小さじ1

いっぱい
食べるよ！

■作り方

- ①木綿豆腐は水気を切る。
- ②玉ねぎは薄切りにし、カニかまぼこはほぐし、枝豆は茹でしておく。
- ③①をつぶしたものに②・きざみ昆布・小麦粉・調味料を入れ、よく混ぜる。
- ④③を人数分(1人2個)に分け、うすら卵を中央にのせて包み、まるめる。
- ⑤油を170度に熱して④を揚げると出来上がり。

◎提供: 洲本市 / 安乎保育所

みんな大好き! みんなで遊ぼう! 手作りおもちゃ



「布おもちゃ いっしょにあ・そ・ぼ」

ファスナーあそび・マジックテープあそび・バックルとめ、子どもたちのやってみたいを一つの布おもちゃにまとめました。友だちと一緒にごっこ遊びを楽しみながら、指先をしっかりと使い、集中してよく遊んでいます。りんご・バナナ・きりん・ぞう等、好きなパーツを移動させながら、友だちと重なるイメージの中で、より楽しい気持ちを共有しています。

「みんなおいで」「いっしょに遊ぼう」とやり取りをし、気持ちが通じ合う嬉しさを感じているようです。

◎提供: 養父市 / 日光認定こども園

[vol.22] 2024-① 2024年3月1日発行

発行: 公益社団法人 兵庫県保育協会 啓発広報委員会

兵庫県神戸市中央区坂口通2丁目1番1号 兵庫県福祉センター内

TEL078-242-4623 FAX078-242-1399

メール hokyo@fancy.ocn.ne.jp ホームページ <https://www.hyogo-hoikukyokai.or.jp/>

保育協会ホームページと、
これまでの「てとて」はこちら
からご覧いただけます。

